

平成 27 年 9 月 10 日

公益社団法人 地盤工学会

- ・調査・研究部 研究委員会・研究企画委員会 委員長
- ・基準部長／関係委員会 委員長
- ・事業企画戦略室長／関係委員会 委員長
- ・国際部長／関係委員会 委員長
- ・継続教育システム委員会 委員長
- ・各支部長

各 位

公益社団法人 地盤工学会
調査・研究部長 中田 幸男

第 51 回地盤工学研究発表会 ディスカッションテーマの募集

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、来年岡山市で行う第 51 回地盤工学研究発表会においてもディスカッション・セッション (DS) を企画しています。これは、一般の発表とは異なり、ある特定のテーマに関して発表・討議・報告等ができるミニシンポジウム的なものです。

貴委員会でオーガナイズするテーマがあり、DS の開催を希望される場合は 10 月 9 日（金）までに別紙のアンケート調査用紙に記入して事務局まで送付してください。

採否につきましては調査・研究部で判断させていただきます。ご希望に添えない場合はご容赦ください。採否につきましては、11 月中旬までに結果をお知らせいたします。

ご提案いただくセッションにおいては、最低でも 5 編程度の「一般発表の採択」または「貴委員会委員等による発表」をご準備いただけますようお願いいたします。ただし、1 テーマ当たりのコマ数は最大で2 コマまでとさせていただきますので、ご了解のうえ調整くださいますようお願いいたします。

DS の発表につきましては、一般セッションでの発表と同様に発表者は地盤工学会の会員に限ります。また、DS 依頼原稿の場合は発表申込料は不要ですが、参加料は必要となります。なお、DS にてセッション運営のために口頭発表された方は、個人会員として他の一般セッションで別途、投稿・口頭発表は可能です。DS 採択決定後にあらためてご連絡させていただきますが、論文投稿時までに依頼原稿リストをご提出いただく予定としておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

DS に関しては、会員の方々から DS で発表された資料の入手に関する問い合わせがございます。上記の「一般発表の採択」または「貴委員会委員等による発表」については、一般の発表申込スケジュールで作成・投稿いただきますので講演集に掲載されますが、その他の発表・報告等に関する資料におきましてもできるかぎり講演集に掲載をいたしたいと考えております。採択された関係者の方々へは講演集掲載についてのスケジュールをご案内させていただきますのでご検討をお願いいたします。

テーマが採択された場合には、改めて投稿方法等をご連絡させていただきます。

DS 以外の「特別セッション」等の企画のご提案がある場合も、お早めにご連絡いただければ幸いでです。ただし、一般発表・DS 以外の企画は、実行委員会の承認も必要となりますので、ご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

敬 具

第 51 回地盤工学研究発表会 ディスカッション・セッション開催希望に関するアンケート

送り先：調査・研究部事務局 fax 03(3946)8678 e-mail: chosaki@jiban.or.jp

(締切：2015 年 10 月 9 日)

委員会名：

委員長名：

Q1. 貴委員会は、ディスカッション・セッションを希望しますか？

- 【 】1. ぜひ開催したい。 → Q 2～Q 5についてご回答ください。
【 】2. 開催しない。 → Q 2以降は回答不要です。
【 ○ 】3. その他の企画を提案したい。 → Q 3～Q 6についてご回答ください。

Q2. 貴委員会でオーガナイズするテーマは？

・テーマ：

・主旨（200 字程度）：

※ 開催が決定した場合にこの主旨文は、「地盤工学会誌」会告に掲載いたします。

・プログラム案（現状決められるところまで結構です）

(1) 委員会報告 : 有・無

(2) 一般発表募集 : 有・無

(3) 希望するコマ数 :

(4) その他特記事項 :

Q3. 座長（慣例では、委員長です）および副座長は？

座長名：東畑郁生

所 属：地盤工学会会長・関東学院教授

副座長名：小峯秀雄

所 属：早稲田大学教授

Q4. この件の担当者は？

氏名：小峯秀雄

所属：早稲田大学

E-mail：hkomine@waseda.jp

Tel./Fax. : 03-5286-2940/03-5286-3485

Q5. セッションで使用される資料の DVD-ROM 講演集への掲載希望について？

1. 掲載する。

2. 掲載はしない。

Q6 は次頁

Q6. ディスカッション・セッション以外で企画、提案したい案件は？

カテゴリー：〔特別セッション〕・ 市民向けセッション ・ その他 []】

テーマ：原子力発電所廃止措置のための地盤工学（廃炉地盤工学）の創出と人材育成

主旨（200字程度）：

地盤工学は被災原子炉対策の支援技術の一つとして、地下水流动予測や各種地盤改良工法等の技術を通じて放射線汚染水対策に寄与しているのみならず、廃炉に至る今後の過程でも地下掘削技術や放射性廃棄物処分技術で重要な役割を果たすことができる。これらの地盤工学的技術の体系化として廃炉地盤工学が提唱されており、本セッションでは、今後の廃炉過程に地盤工学観点から貢献しうる人材の育成と原子力技術者との協働を主眼において、廃炉地盤工学の包括する技術内容や教育方針・方法等について議論する。

プログラム案（現状決められるところまで結構です）

- ・希望するコマ数：1
- ・希望する時間帯：2日目の午前中
- ・その他特記事項：

注） コマ数については、H28年2月（予定）の発表受付時に申込み論文数によって調査・研究部で決定させていただきます。ただし、希望論文が多くても1テーマ2コマが上限です。